

令和 7 年習志野市議会第 1 回定例会

(会期：令和 7 年 2 月 1 4 日～3 月 2 4 日)

一 般 質 問 通 告 表

習 志 野 市 議 会

目 次

発言 順位	質 問 日	質 問 者（所属会派）	質 問 予定時間	頁
1	2月26日（水）	金 子 友 之 議員（真政会）	60分	1
2		央 重 則 議員（環境みらい）	80分	1
3		宮 内 一 夫 議員（市民の会）	80分	2
4		丸 山 秀 雄 議員（公明党）	60分	2
5	2月27日（木）	田 中 慶 子 議員（公明党）	60分	3
6		市 角 雄 幸 議員（環境みらい）	60分	3
7		金 井 宏 志 議員（公明党）	60分	4
8		平 川 博 文 議員（都市政策研究会）	80分	5
9	2月28日（金）	寺 川 貴 隆 議員（環境みらい）	70分	6
10		谷 岡 隆 議員（日本共産党）	70分	7
11		三代川 雄 哉 議員（真政会）	60分	8
12		相 原 和 幸 議員（元気な習志野をつくる会）	50分	8
13	3月3日（月）	大 宮 こうた 議員（明日の習志野）	80分	9
14		佐 藤 ま り 議員（市民の会）	70分	9
15		荒 原 ちえみ 議員（日本共産党）	80分	10
16		木 村 孝 議員（民意と歩む会）	80分	11
17	3月4日（火）	佐 野 正 人 議員（民意と歩む会）	60分	12
18		入 沢 としゆき 議員（日本共産党）	80分	13
19		鴨 哲 登 志 議員（民意と歩む会）	80分	13
20		関 根 洋 幸 議員（元気な習志野をつくる会）	60分	14

○ 金 子 友 之 議 員

- 1 救急隊員の出勤中における食事等について
- 2 防災行政について
 - (1) 本市における備蓄状況について
 - (2) 千葉県の被災者支援システム運用事業について
 - (3) 本市における住宅用火災警報器の設置状況について
- 3 公共施設における照明器具のＬＥＤ化について
- 4 住民票の写し等各種証明書の郵送対応について

○ 央 重 則 議 員

- 1 公共施設建築物等の今後の計画状況について
- 2 旧庁舎跡地活用の進捗状況について
- 3 環境問題について
 - (1) 温暖化防止対策について
- 4 教育問題について
 - (1) 不登校等の問題について
 - (2) 学びの多様化学校について
- 5 放課後児童会の支援員等への対応について

○ 宮 内 一 夫 議員

- 1 外出支援について
- 2 国民健康保険について
 - (1) 12月2日以後の状況について
 - (2) 保険料について

○ 丸 山 秀 雄 議員

- 1 交通安全対策について
 - (1) 自転車乗車用ヘルメット購入費補助について
 - (2) 自転車の交通安全対策の取組について
- 2 下水道事業について
 - (1) 鷺沼放流幹線下水道工事の進捗について
 - (2) 下水道管路の点検状況について
- 3 環境施策について
 - (1) 新清掃工場建設の進捗状況と今後のスケジュールについて

○ 田 中 慶 子 議員

1 子育て支援について

- (1) 習志野市子ども・子育て支援事業計画の達成状況について
- (2) (仮称) 習志野市こども計画の策定状況について

2 5歳児健診について

- (1) 進捗状況と今後のスケジュールについて

3 学びの多様化学校について

- (1) 設置概要と進捗状況について

4 高齢者施策について

- (1) 窓口業務を担う職員の認知症サポーター養成講座実施について
- (2) 認知症の方の希望をかなえるヘルプカードについて

○ 市 角 雄 幸 議員

1 単身高齢者世帯に対する支援について

- (1) 身寄りがない高齢者に対する現状の支援施策について

2 第2次習志野市下水道事業経営戦略について

- (1) 埼玉県八潮市で発生した道路陥没事故を受け、投資財政計画及び今後の管路施設の改築更新費用に与える影響について

3 公共建築物再生計画について

- (1) 公共建築物再生計画の見直しの方向性について

4 地方公会計について

- (1) 地方公会計に関する業務が財政課へ移管されることについて

○ 金 井 宏 志 議員

1 第3次公共建築物再生計画について

- (1) 第3次公共建築物再生計画における、総合教育センターなどの複合施設の位置づけについて

2 特別支援教育について

- (1) 特別支援学校教諭免許の保有状況について
- (2) 教育支援委員会に必要な検査について

3 多様性社会の推進について

- (1) 現状と今後の取組について

4 男性の産後鬱について

- (1) 現状と今後の取組について

○ 平 川 博 文 議 員

- 1 宮本泰介市長&荒木勇前市長の人事権を考える。懲役1年執行猶予3年の市役所公務員が普通退職している。懲戒免職処分ではない。なぜなのか
- 2 市長及び副市長を補佐する特別職の米山則行前危機管理監が宮本泰介習志野市長に対して、損害賠償請求を提訴した。前代未聞の市役所幹部公務員による請求事件で、金196万6,905円を支払えという訴状が千葉地方裁判所へ提訴されていた。令和6年9月25日付の千葉地方裁判所の判決で前危機管理監の請求は棄却とされている。棄却理由は、何か
- 3 下水道課で虚偽の契約書を作成していた。令和5年11月18日の朝日新聞の記事によると、2021年11月に公益内部通報があった。市役所公務員の処分対象者は、7人に上る。市議会に遠藤前総務部長から提出された内部通報報告書は、報告書とは言えない。事実の概要をはじめ、大部分が空白で非公開になっている。この事件で退職を余儀なくされた市役所公務員は、存在するのか。真相を知りたい
- 4 習志野市長・市議会議員選挙の開票結果に、重大な疑念を抱いてきた。平成19年6月27日。千葉検察審査会（司法機関）から、習志野市の開票作業に当たる公務員の態度や姿勢は明らかにルール違反を犯していると指摘され、強く反省を求められてきた。選挙に対する認識の甘さを猛省し、今後、襟を正した改善を市民に示さなければ、市民の市政に対する不信感は払拭されないとの指摘を受けてきた。さらに、平成18年10月6日のテレビ朝日報道で、ビデオ映像解析の専門家の東京理科大学の半谷教授は、市民に対する重大な裏切り行為があると断定した。このとき、不正開票選挙の実行犯の市役所公務員に対する社会的制裁がなかった。習志野市役所内部で、全てもみ消された。内部調査報告書は、作成されていない。近年の不正開票選挙の手口として、期日前投票箱の鍵をひそかに事前に開けて、投票用紙の差し替えが香川県高松市、宮城県仙台市、滋賀県甲賀市などで連続して発覚し、市役所公務員の総務部長をはじめ、選挙管理委員会事務局長などの逮捕者が出ている。全国的傾向がある。投票箱をひそかに開けて、投票用紙をすり替える。実行者は選挙候補者ではなく市役所公務員。候補者個人の選挙違反と比べてはるかに巧妙、悪質と言える。習志野市の期日前投票箱は、どうなっているのか。千葉県警や習志野警察署の警察公務員が本気で習志野市役所公務員による期日前投票箱の投票用紙の窃盗を阻止するためには、何が有効なのか。落選している者が当選し、当選している者が落選しているのではないのか
- 5 前弁護士市長の発言を会議録で見ると、「この土地をどうだ、ああだとすると、すぐ利権があるんじゃないかとか、僕らが言うとなぐにそう言われる。僕の不徳のいたすところでございますけど」と発言してきた。財源確保を理由に売却したのに、安値で売却している。令和2年7月JR津田沼駅前44階建て、タワーマンションが完成した。財源確保を理由に、市有地を売却してきた。71億と56億の入札価格で、56億で習志野市は、「三菱地所レジデンス・三井不動産レジデンシャル・野村不動産」に売却した。759戸の内、特別販売の事業協力者住戸についての存否が再三にわたって不明瞭になっている。なぜ、電話ではなく、文書での回答を事業者から求めないのか。野村不動産によ

るＪＲ津田沼駅前再開発の延期は、何をもたらすのか。ＪＲ幕張本郷駅前鷺沼特定土地区画整理事業はどうなるのか

６ 平成２３年１１月７日、荒木勇前市長の平成９年当時のＪＲ津田沼駅南口２６億円の土地取引の件で東京地検特捜部に刑事告発した。時効により、不起訴処分となった。２６億の借入金の返済が２６年間にわたった。指定暴力団関係者から買い取られた３，０００坪の土地は、現在、谷津小学校の前の公園用地の半分になっている。最近、この指定暴力団関係者が、町内谷津３丁目に住んでいることが分かった。前市長が株式会社新平和代表取締役社長に、土地売買代金として、９億９，３５６万８，０００円を即金で支払ってきた。２６億円の経過利息、返済総額、返済終了時期は、いつか。返済合計金額は、３１億３，３８０万３，４７６円。なぜ、２６年の長期返済期間になったのか

○ 寺 川 貴 隆 議員

- １ 下水道の維持管理について
- ２ 学校給食費について
- ３ 通学路の安全対策について
- ４ いじめ・不登校について

○ 谷 岡 隆 議員

1 習志野市基本構想について

- (1) 次期基本構想素案と現基本構想の違い、次期基本構想素案の特徴について伺う
- (2) 「外国人住民」も習志野市民の一員として差別されることなく生活と人権が守られるようにするためにどのような取組をするのか

2 津田沼駅南口地区の第一種市街地再開発事業について

- (1) 再開発事業のスケジュールの遅延、公費負担の増大について具体的に伺う
- (2) 今後の事業見直しの中で、都市計画決定を見直す可能性はあるのか

3 習志野市文化ホールの再建設について

- (1) 津田沼駅南口の文化ホール再建設の遅延と費用増大が確実となる中、習志野市旧庁舎跡地活用事業の事業者募集を中止し、市有地である旧庁舎跡地に文化ホールを再建設することを再検討するように求める

4 子どもの権利条約の視点で学童保育を考える

- (1) 異常な過密状態にある谷津小学校の学童保育（谷津第一・第二・第三・第四・第五・第六児童会）のように保育環境の悪化などの課題を抱える児童会まで民間丸投げにするのは無責任ではないか

5 子どもの権利条約の視点で保育所・こども園の保育を考える

- (1) 国の保育士配置基準が改善される中、習志野市の配置基準も上乘せ基準を含めて引き上げるべきではないか
- (2) 4歳児から午睡時間を削減し、5歳児では猛暑が続く夏季も午睡なしとするのは最長12時間の保育となる子どもたちの心身に負担をかけるのではないか

6 子どもの権利条約の視点で特別支援教育を考える

- (1) 教育支援委員会の審査（知的障がい、自閉症・情緒障がい）で提出する心理検査の種類、それぞれの検査の目的と活用はどうなっているか。田中ビネー知能検査で自閉症・情緒障がい特別支援学級やLD・ADHD等通級指導教室の子どもたちの支援・指導に十分対応できるのか

○ 三代川 雄 哉 議員

- 1 次期基本構想の策定について
 - (1) 策定の状況とその内容について
- 2 自転車交通ルールの周知方法及び警察との連携について
- 3 子育て施策について
 - (1) 市立保育施設の状況について
 - ① 保育士配置状況について
- 4 部活動地域移行について
 - (1) 現状と来年度の取組について

○ 相 原 和 幸 議員

- 1 鷺沼特定土地区画整理事業について
 - (1) 進捗状況について
- 2 都市計画道路3・3・3号藤崎茜浜線について
 - (1) 進捗状況について
- 3 市内小中学校における教育相談員及び学校司書の配置状況について
- 4 京成津田沼駅を中心とした街づくりのビジョンについて

○ 大 宮 こうた 議員

1 街づくりの基本的な方向性について

(1) 「第3次公共建築物再生計画」の策定状況

- ① 将来人口の推計結果及び工事費高騰による「第3次公共建築物再生計画」(案)への影響、同計画の推進体制

2 水辺とともにある豊かな街について

(1) 「習志野市緑道橋長寿命化修繕計画」の取組状況

- ① 計画の策定状況、今後の予定(実施スケジュール、事業効果の波及等)

3 子どもにやさしい街について

(1) 憲法の定める「義務教育の無償」原則の真の実現

- ① 地方財政における学校徴収金の扱い、学校徴収金における「受益者負担の原則」の法的妥当性

(2) 小中学校の適正規模・適正配置

- ① 児童数が大きく減少する見込みの秋津・袖ヶ浦西小学校への追加的対応

4 住民が主役となる街について

(1) 「新湾岸道路プロジェクト」と習志野市のまちづくり

- ① 構想段階にある「新湾岸道路プロジェクト」の進捗、同プロジェクトによる習志野市への影響

○ 佐 藤 ま り 議員

1 ごみ問題

(1) 家庭ごみ収集有料化の理由としている減量について一般廃棄物処理基本計画における減量目標の達成状況を伺う

2 道路問題

(1) 都市計画道路について伺う

- ① 事業中の3・3・3号線及び3・4・9号線の進捗状況について

3 会計年度任用職員について

(1) 労働条件改善の取組について伺う

○ 荒 原 ちえみ 議員

- 1 加齢性難聴者への早急な対応を求める
 - (1) 加齢性難聴者への補聴器購入時助成について
 - (2) 加齢性難聴予防対策として「聴こえ8030運動」の推進について
- 2 安全・安心な道路の改善について
 - (1) 実籾高校から実籾本郷公園へ向かう三差路交差点の安全対策について
 - (2) 実籾駅前商店会の街路灯について
- 3 資格確認書・マイナ保険証について
 - (1) 資格確認書を全員に配布することを求める
- 4 「習志野市学びの多様化学校」の4月開室に向けて
 - (1) 「習志野市学びの多様化学校」の現状について
- 5 学校体育館へのエアコン設置状況について
 - (1) エアコン設置の進捗状況について
- 6 学校給食費無償化に向けて
 - (1) 学校給食費の中学3年生の無償化を求める
- 7 大久保県営住宅1号棟の浴槽の改善について
 - (1) 大久保県営住宅1号棟の浴槽への市民からの要望について

○ 木 村 孝 議員

1 秋津サッカー場について

(1) なぜ天然芝から人工芝へ

① 秋津サッカー場の天然芝を、4億円も予算化して人工芝に変更する理由は何か。利用者や競技環境への影響も含め、市の判断の根拠を分かりやすく説明してほしい

(2) モリシア跡地の再開発事業で、市の負担額が150億円から195億円に増え、45億円も増額となる。そのような危機的な台所事情に遭遇しながら、人工芝の財源はどのように確保するのか。このようなタイミングで不要不急な事業と考えるが、今本当に必要な人工芝の事業なのか

(3) 老朽化した施設、「企業版ふるさと納税」で整備を提案する。秋津サッカー場の建物やスタンドの老朽化が進んでいる。天然芝だからこそ、最も可能でお金が集まり、市の負担を抑えながら、企業版ふるさと納税を活用して再整備する方法も考えられるのではないか

(4) 施設建物の老朽化と優先すべき整備について

① 天然芝のグラウンドは老朽化していないにもかかわらず、人工芝化が優先されることを本当に危惧している。施設の老朽化が進んでいる観客席やトイレ、ロッカールーム、シャワー室などの改修を優先すべきではないか

(5) これまでの当局答弁の内容のファクトチェックについて

① これまでの答弁は事実と一致しているか。過去の文教福祉常任委員会や議会答弁と実際の計画・データを照らし合わせ、食い違いがないか確認したい。市として丁寧な説明が求められるのではないか

(6) 人工芝化後の年間使用料と稼働率の見込みについて

① 人工芝化後、年間使用料を幾らと見込んでいるのか。また、稼働率は何%と想定しているのか。他自治体の人工芝グラウンドの実績を踏まえ、試算の根拠を示してほしい

(7) 人工芝の張替え工事期間による影響について

① 今回の人工芝化工事は6か月を要し、その間グラウンドは使用不可となり、さらに10年ごとに張替え工事が発生し、毎回6か月間使用不可となる。これにより、人工芝化後の稼働率が低下するのではないか。長期的な視点での影響をどのように評価しているのか

(8) 年間利用実績の詳細について

① 秋津サッカー場が実際に、どのように利用されたのか。年間利用実績の詳細データを提示してほしい。利用者数・時間帯・用途（大会・練習・イベント等）の分類も含めて示してください

(9) 人工芝化による利用増加の試算根拠について

① 秋津野球場・秋津サッカー場等の再整備基本方針では、現状の稼働こま数330→人工芝化後1,081と試算されている。この試算の根拠を具体的に示してください。平日日中の利用状況を踏まえ、本当に3倍の利用増が可能なのか

(10) 秋津サッカー場の高付加価値と市民還元について

- ① スペインのレアル・ソシエダが秋津サッカー場の天然芝を高く評価し、日本ツアーの際、国立競技場での試合前日に、秋津サッカー場で練習を実施し、天然芝での３０分のサッカークリニック付きチケットが、パック販売で３００万円もの価値をはじき出した。今後も同様な高付加価値なイベントが企画される見通しがある。レアル・ソシエダ側と協力し、この収益の一部還元や市民サービスへと還元する方法を検討すべきではないか

○ 佐 野 正 人 議員

- １ ＪＲ津田沼駅南口の再開発計画
- ２ 上下水道管の管理更新
- ３ 飼い主のいない猫との共生
- ４ 市民サービスの向上

○ 入 沢 としゆき 議員

- 1 下水道の点検と施設管理について
- 2 「緊急に対策が必要な」京成津田沼駅踏切（谷津第五号踏切）の「開かずの踏切」解消について
- 3 陸上自衛隊習志野駐屯地の有機フッ素化合物（P F A S）について
- 4 「過大規模」の鷺沼小学校建設事業について
- 5 消防秋津出張所建替事業について
- 6 国道１４号の鷺沼３丁目横断歩道への信号設置について
- 7 民間事業者丸投げではない旧庁舎跡地活用について

○ 鴨 哲 登 志 議員

- 1 市長の政治姿勢
 - (1) 行政不服審査会の答申書を受けて市当局の公文書開示が行われた。これに関連して習志野市情報公開条例の精神を生かした運用を求める
 - (2) 上下水道の漏水問題や老朽化問題について質問する。あわせて私道の上下水道管の修繕等の問題について伺う。上下水道事業の将来展望について
 - (3) 藤崎図書館について

○ 関 根 洋 幸 議員

1 職員の育児休業について

(1) 現状、課題、今後の取組について

2 健康なまち習志野計画について

(1) 現状と今後の取組について

3 次期基本構想について

(1) 現状と今後の取組について